

知る・わかる・考える  
**愛知の高校入試**  
 ー納得の進路選択へー

**2019年入試用 更新版**

2018年10月27日

**あいち県民教育研究所**

<http://aichi-minken.sakura.ne.jp/>

**高校入試制度と中等教育研究部会**

知る・わかる・考える  
**愛知の高校入試**  
 ー納得の進路選択へー



あいち県民教育研究所

2017年11月刊

p. 17 更新

資料5 公立高校普通科のコース(2019年度)

コース名	開設高校(北高校以外は県立高校)
情報活用	安城南・一色・豊橋西
国際理解	一宮西・津島・常滑・刈谷北・豊橋東・名市立北 ・安城東・中村
コスモサイエンス	瑞陵・春日井・岡崎北
国際コミュニケーション	日進・阿久比
福祉実践, 福祉探求	一宮北・福江
人間環境	日進
美術	東郷
情報ビジネス	尾西・東浦・守山・衣台
スポーツ	海翔
環境防災	海翔
医療・看護	豊田・長久手
自然科学	加茂丘
自然探究	田口
創造表現	名古屋西
教育	半田東・豊橋南
子ども発達	武豊
観光ビジネス	福江

資料7 公立私立高校総合学科の系列(2019年)

系列名	岩倉総合	杏和	知多翔洋	瀬戸北	南陽	豊田東	岡崎東	蒲郡	鶴城丘	西陵	緑丘	知立	新城有教館	名城
人間文化, 人間探求, 人間科学, 人文探求, 人文科学, 人文国際, 社会探究, 社会人文, 文科	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
自然科学, 自然探求, 数理, 数理科学, サイエンス, 理数	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
環境, 環境科学, 環境デザイン			○				○		○					
情報, 情報活用, 情報テクノロジー, 情報システム, 情報創造, 情報メディア, 情報ビジネス, インフォメーションテクノロジー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
国際理解, 異文化理解, 国際教養, 国際文化, 国際コミュニケーション, 語学コミュニケーション	○	○	○	○		○	○	○				○	○	
地域交流														○
ビジネス, 流通管理, ビジネスマネジメント, 総合ビジネス, 会計マネジメント, ビジネスプランニング, ビジネス創造, ファイナンスマネジメント	○	○						○		○	○	○	○	○
国際ビジネス	○		○					○	○	○				
メカトロニクス									○					
アグリサイエンス, 食農サイエンス, 園芸デザイン									○				○	
生活科学, フードコーディネート, ライフコーディネート, ライフキャリア, ライフクリエイション, ライフサポート, 生活創造		○	○	○	○	○	○				○		○	
スポーツ科学, 健康科学, スポーツ・健康, 健康ライフ			○	○			○	○		○		○		
福祉, 福祉サービス, 福祉理解, 福祉ネットワーク, 介護福祉		○		○	○	○				○				
アート・デザイン, 芸術文化	○					○								
総合探求, アカデミー					○									
総合生産											○			

\* 2018年度に緑丘商業高校は総合学科高校に改編され緑丘高校となった。

2019年度に知立高校が総合学科高校とされた。

2019年度に新城高校と新城東高校(作手校舎は廃止)が統合され新城有教館高校となり、総合学科高校となった。

p. 30 更新

資料 1 2 中 3 学年末の評定分布割合と評定平均値(全公立中分の県教委まとめ) WS (%)

教 科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健 体育	技術 家庭	外国 語	全 体		
										2018	2004年入試	2003年入試
評定 5	12.1	13.9	13.3	13.2	11.4	10.8	10.2	11.2	14.5	12.4	13.6	10.0
評定 4	20.6	20.5	21.6	20.7	21.9	22.7	23.4	21.5	19.1	21.4	23.4	20.0
評定 3	44.4	41.7	40.0	41.7	46.9	47.5	48.2	47.4	39.8	44.0	40.8	40.0
評定 2	15.0	15.3	15.7	16.2	13.4	13.0	12.3	13.1	17.2	14.6	17.7	20.0
評定 1	7.9	8.6	9.4	8.2	6.4	6.0	5.9	6.8	9.4	7.6	10.2	10.0
評 定 平均値	3.14	3.16	3.14	3.14	3.19	3.20	3.19	3.18	3.13	3.16		
	3.19	3.19	3.19	3.20	3.22	3.22	3.24	3.21	3.17		3.20	
	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00		3.00

\* 2004年入試より「絶対評価」の評定。

p. 55 補足

公立定時制課程の入試内容(2019年)

全校・全学科で前期選抜・後期選抜ともに作文(40分, 20点)・面接を実施する。  
基礎学力学力検査(国語・数学・英語の基礎的な内容, 45分, 30点)は次のように実施する。

前期	後期	校名
なし	なし	一宮・津島・大府・豊田西・豊田工業・刈谷東・豊橋工業・蒲郡
実施	なし	犬山・小牧
実施	実施	上記以外

県立通信制課程の入試内容

前期選抜・後期選抜ともに, 作文・面接を実施する。

資料17 私立高校の入試日程(2019年入試)

WS

月/日(曜)	入試の種類と該当校
1/30(水)	推薦入試-全校*
2/5(火)~7(木)	一般入試-全校**
3/下旬	第2次入試-一部を除く

\*金城・淑徳・東海・南山・南山国際を除く。黄柳野は1/31(木)

\*\*金城・淑徳・南山・南山国際を除く。黄柳野は2/3(日)~5(火)

一般入試日程(2019年入試\*)と一般入試人員割合等(2018年入試\*)

月/日	地域	男子校	共 学 校	女子校
2/5 (火)	名古屋	愛知産業大工業 **・東海100	愛知70・愛知みずほ大瑞穂 ・菊華・享栄・名古屋経済 大市邨35・名古屋経済大高 蔵30・名古屋国際40	桜花学園50・啓 明学園
	尾張		愛知啓成30・愛知黎明・栄 徳・星城40・誠信・中部大 第二・誉	
	三河	杜若	愛知産業大三河・岡崎城西 ・桜丘・豊田大谷・豊川	
2/6 (水)	名古屋	名古屋70***・名 古屋工業	愛工大名電50****・大同大 大同・同朋35・名古屋大谷	名古屋女子大50
	尾張		清林館40・大成40・滝80・ 中部大春日丘40・日本福祉 大付属	
	三河		安城学園・豊橋中央・岡崎 学園	
2/7 (木)	名古屋		至学館・中京大附属中京50 ・東海学園30・東邦40・名 城大附属50	椋山女学園45
	尾張			修文女子・聖カ ピタニオ・聖霊
	三河			光ヶ丘女子・藤 ノ花女子

\*日程は2019年入試であるが、一般入試人員割合(\*\*\*)等は2018年入試のもの。

\*\* \_\_\_が付いている高校には併設の大学・短大がある。

\*\*\*校名の後の数字は、2018入試の総募集定員に対する一般入試人員の割合(%)を示す。数字がない場合は20%。例年、11月上旬に発表。

\*\*\*\*科学技術科は30%。

資料 1 8 公立高校の入試日程(2019年入試)

WS

月/日(曜)	全 日 制 課 程	定 時 制 課 程	通 信 制 課 程
2/18(月)	連携型選抜 面接		
2/19(火)	合格発表		
-----			
3/ 3(日)	音楽科特別検査		前期選抜
3/ 4(月)	音楽科特別検査		書類+作文・面接
3/ 6(水)		前期選抜 入学検査・面接	合格発表
3/ 7(木)	一般選抜 推薦選抜 特別選抜*		
3/ 7(木)	Aグループ 学力検査		
3/ 8(金)	面接・特別検査	合格発表	
3/ 8(金)	特別選抜** 学力検査・面接		
3/11(月)	一般選抜 推薦選抜 特別選抜*		
3/11(月)	Bグループ 学力検査*		
3/12(火)	面接・特別検査		
3/12(火)	特別選抜** 学力検査・面接		
3/19(火)	合格発表		
3/26(火)	第2次選抜***	後期選抜	
3/27(水)	合格発表***	合格発表	
3/29(金)			後期選抜
3/31(日)			合格発表

2019年入試からAグループ・Bグループの日程が入れ替わる。

\*海外帰国生徒

\*\*外国生徒・中国帰国生徒

\*\*\*公式には未発表。

資料20-① 公立高校全日制課程の群・グループ分け

WS

普通科 尾張学区

自治体名	1 群		2 群	
	Aグループ校 (20校)	Bグループ校 (21校)	Aグループ校 (22校)	Bグループ校 (22校)
名古屋市	旭丘☆**Ⅲ** 熱田Ⅲ 惟信Ⅰ 昭和Ⅲ 松蔭Ⅲ*** 名東Ⅲ*** 緑Ⅲ	中村Ⅲ 名古屋西Ⅲ 天白Ⅲ 鳴海Ⅰ 菊里☆Ⅲ 富田Ⅰ	明和☆Ⅲ 名古屋南Ⅲ 松蔭Ⅲ 向陽☆Ⅲ 山田Ⅰ	千種☆Ⅲ 瑞陵☆Ⅲ 守山Ⅰ 北Ⅲ 桜台Ⅲ
瀬戸市			瀬戸西Ⅰ	瀬戸Ⅰ
春日井市		春日井東Ⅲ	春日井Ⅲ 春日井西Ⅰ 高蔵寺Ⅲ	春日井南Ⅲ 春日井東Ⅲ
尾張旭市				旭野Ⅲ
豊明市	豊明Ⅰ			
日進市	日進西Ⅰ	日進Ⅱ		
長久手市			長久手Ⅲ	
東郷町		東郷Ⅰ		
犬山市	犬山南Ⅱ	犬山Ⅰ		犬山Ⅰ
江南市	江南Ⅲ	尾北Ⅲ		
小牧市	小牧Ⅲ	小牧南Ⅲ		小牧南Ⅲ
清須市			新川Ⅲ	
北名古屋市				西春Ⅲ
扶桑町		丹羽Ⅲ		
一宮市	一宮南Ⅲ 一宮北Ⅲ 尾西Ⅱ	一宮西Ⅲ 木曾川Ⅲ	一宮☆Ⅲ 一宮北Ⅲ 尾西Ⅱ	一宮興道Ⅲ 木曾川Ⅲ
津島市	津島Ⅲ		津島Ⅲ 津島北Ⅰ	津島東Ⅲ
稲沢市			稲沢東Ⅰ	
あま市		美和Ⅲ		美和Ⅲ 五条Ⅲ
弥富市	海翔Ⅱ		海翔Ⅱ	
半田市	半田東Ⅲ	半田Ⅲ		
常滑市	常滑Ⅲ		常滑Ⅲ	
東海市			東海南Ⅲ	横須賀Ⅲ
大府市		大府東Ⅰ	大府Ⅲ	大府東Ⅰ
東浦町		東浦Ⅰ		東浦Ⅰ
阿久比町		阿久比Ⅲ		阿久比Ⅲ
武豊町		武豊Ⅰ		武豊Ⅰ
南知多町	内海Ⅱ		内海Ⅱ	

\*☆はウ推薦(資料17-②参照)を実施しない高校。

\*\*Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(資料27-⑤参照)については2019年入試のもの。

\*\*\*ゴチックは、2007年入試以降設定された1・2群の「共通校」。

\*\*\*\*は名古屋市立校。

p. 50 更新 \*Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(資料21-⑤参照) → \*Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(資料27-⑤参照)

資料20-② 公立高校全日制課程の群・グループ分け

WS

普通科 三河学区

自治体名	Aグループ校(21校)		Bグループ校(20校)	
豊田市	足助Ⅱ* 加茂丘Ⅱ 衣台Ⅰ	豊田北Ⅲ 豊田南Ⅲ	豊田Ⅲ 豊田西Ⅲ	豊野Ⅰ 松平Ⅱ
みよし市			三好Ⅰ	
岡崎市	岩津Ⅱ 岡崎☆**Ⅲ	岡崎西Ⅲ	岡崎北Ⅲ	
幸田町			幸田Ⅰ	
刈谷市	刈谷Ⅲ		刈谷北Ⅲ	
知立市			知立東Ⅲ	
高浜市	高浜Ⅱ			
碧南市			碧南Ⅰ	
安城市	安城Ⅲ		安城東Ⅲ	安城南Ⅱ
西尾市	西尾東Ⅲ	一色Ⅰ	西尾Ⅲ	吉良Ⅰ
豊橋市	豊橋南Ⅲ	豊丘Ⅲ	時習館☆Ⅲ 豊橋東Ⅲ	豊橋西Ⅰ
田原市	福江Ⅰ		成章Ⅰ	
蒲郡市			蒲郡東Ⅰ	
豊川市	国府Ⅲ	御津Ⅰ	小坂井Ⅲ	
設楽町	田口Ⅱ			

\*Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(資料27-⑤参照)については2019年入試のもの。

\*\*☆はウ推薦(資料17-②参照)を実施しない高校。

p. 51 更新 新城東を削除

資料20-③ 専門学科・総合学科1[東三河部]

WS

自治体名	商業科		工業科		その他		総合学科	
	A (2校)	B (2校)	A (1校)	B (1校)	A (6校)	B (5校)	A (1)	B (1校)
豊橋市	豊橋Ⅱ*		豊橋ⅠⅠ		豊丘Ⅲ (生活文化) 豊橋南Ⅰ (生活デザイン)			
田原市		成章Ⅰ				渥美農Ⅰ 成章Ⅰ (生活文化)		
蒲郡市						三谷水産Ⅱ	蒲郡Ⅰ	
豊川市	国府Ⅱ			豊川ⅠⅡ	宝陵Ⅰ (福祉・衛生看護) 御津Ⅲ (国際教養)			
新城市								新城有教館 文理系Ⅲ 専門系Ⅰ
設楽町					田口Ⅱ (林業)			

\*Ⅰ・Ⅱ・Ⅲについては2019年入試。

資料20-④ 専門学科・総合学科2「続き」 尾張部・西三河部

WS

自治体名	商 業 科		工 業 科		そ の 他		総 合 学 科	
	A (7校)	B (9校)	A (9校)	B (7校)	A (14校)	B (12校)	A (5)	B (6校)
名古屋市	愛知商Ⅰ 若宮商Ⅱ	中川商Ⅰ 名古屋Ⅲ	名南工Ⅰ 工芸Ⅰ	愛知総合 工科Ⅲ 工業Ⅰ	旭丘Ⅰ (美術)*** 明和Ⅲ (音楽) 名東Ⅲ (国際英語) 向陽Ⅲ (国際科学)	千種Ⅲ (国際教養) 瑞陵Ⅲ (食物) 菊里Ⅲ (音楽) 桜台Ⅰ (ファッション文化)	緑丘Ⅱ 西陵Ⅰ	南陽Ⅱ
瀬戸市		瀬戸商Ⅰ		瀬戸工Ⅰ			瀬戸北総合Ⅰ	
春日井市		春日井商Ⅰ	春日井Ⅰ					
一宮市	一宮商Ⅰ	木曾川Ⅰ	一宮Ⅰ 起工Ⅰ		一宮Ⅰ (ファッション創造)			
稲沢市					稲沢Ⅱ (農業)			杏和Ⅰ
津島市	津島北Ⅰ							
愛西市				佐織ⅠⅠ		佐屋Ⅱ (農業・ライフ ネットワーク)		
弥富市					海翔Ⅱ (福祉)			
犬山市		犬山Ⅰ 古知野Ⅱ				古知野Ⅱ (生活文化・ 福祉) 尾北Ⅲ (国際教養)		
江南市								
小牧市				小牧ⅠⅠ				岩倉給Ⅰ
半田市	半田商Ⅱ			半田ⅡⅡ	半田農Ⅰ			
常滑市			常滑Ⅰ					
東海市		東海商Ⅱ						
大府市					大府Ⅰ (生活文化)	桃陵Ⅰ (ヒューマンケア・ 衛生看護)		
知多市								知翔洋Ⅰ
豊田市			豊田ⅡⅡ			猿投 農林Ⅰ 松平Ⅱ (ライフコー ディネート)	豊田東Ⅰ	
みよし市						三好Ⅱ (スポーツ科学)		
岡崎市	岡崎商Ⅱ			岡崎ⅠⅠ	岩津Ⅱ (家庭)			岡崎東Ⅰ
刈谷市				刈谷ⅠⅠ		刈谷北Ⅲ (国際教 養)		
知立市							知立Ⅰ	
高浜市					高浜Ⅱ (福祉)			
碧南市		碧南Ⅰ	碧南ⅡⅡ					
安城市					安城Ⅰ (生活文化) 安城 農林Ⅱ			
西尾市					一色Ⅱ (生活デザイン)	吉良Ⅱ (生活文化)		鶴城丘Ⅲ

\*Ⅰ～Ⅲは2019年入試。\*\*は名古屋市立校。\*\*\*☆はウ推薦不実施校。



- p. 5 3 新城東作手校舎と新城を削除。  
前ページの新城東の位置に新城有教館を追加。
- p. 6 0 訂正(①)・追加

資料 2 5 推薦選抜の推移(県教委発表資料より編集)

WS

①推薦入試志願率(総定員に対する推薦入試志願者の割合)

学 科	普通科	商業科	工業科	
入 試 年	2007	23.9	55.7	41.3
	2012	21.8	50.6	39.7
	2016	20.8	46.1	40.5
	2017	18.8	40.9	37.1
	2018	17.8	43.6	35.4

\*2017年入試から一般入試日に実施

②推薦入試合格率 (%)

学 科	普通科	商業科	工業科	
推薦枠 の上限	10~15 %	30~43 %	30~43 %	
入 試 年	1989	82.0	97.0	97.4
	1994	55.8	94.2	94.0
	1999	53.6	90.0	90.5
	2003	53.4	90.2	92.5
	2004	49.0	78.6	84.0
	2005	51.0	85.9	88.2
	推薦枠 の上限	10~15 20%	30~45 50%	30~45 50%
	2006	57.9	83.8	87.8
	2007	59.8	81.1	92.0
	2012	67.4	84.6	87.6
	2016	69.3	90.5	88.8
2017	70.7	97.0	90.3	
2018	72.9	94.3	88.8	

\*2004年入試から「絶対評価」内申。

\*\*2006年入試から推薦選抜枠を拡大し、上限を設定。

\*\*\*2007年入試から共通校導入。

\*\*\*\*2017年入試から一般選抜と同一日に実施。

③推薦合格者の種類別割合 (%)

推薦の種類	ア 推 薦 (一芸推薦)	イ 推 薦 (環境推薦)	ウ 推 薦 (学力推薦)	エ 推 薦 (後継等)				
学 科	普通科；その他*	普通科；その他	普通科；その他	普通科；その他				
入 試 年	2002	65.7	60.2	12.1	12.7	22.2	23.1	4.0
	2003	64.5	61.9	13.8	13.1	21.7	22.7	2.3
	2004	63.6	47.1	9.4	9.9	26.9	41.0	2.0
	2005	62.9	45.2	9.9	9.8	27.3	43.4	1.6
	2006	64.8	48.4	8.2	7.8	27.0	42.5	1.3
	2007	66.1	49.6	7.7	7.9	26.1	41.4	1.2
	2010	65.3	50.2	7.5	7.6	27.1	40.7	1.5
	2012	66.9	45.7	7.3	7.6	25.7	45.0	1.7
	2016	68.8	47.9	6.7	7.6	24.5	43.2	1.3
	2017	71.6	44.4	6.4	6.7	22.0	40.7	8.2
	2018	70.0	46.7	6.2	5.9	23.8	40.6	6.8

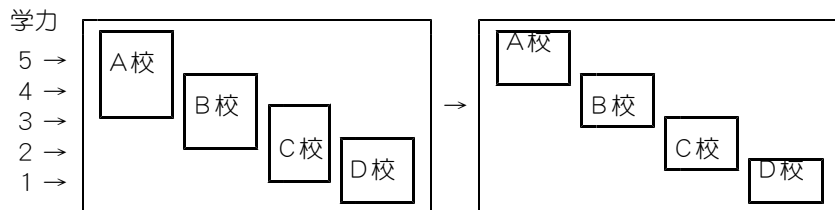
\*専門学科+総合学科。

\*\*2004年入試からイ推薦の対象を制限。

\*\*\*2017年入試から「後継等」の対象を拡大。

資料 28

① 「ピフテキから薄切りハムへ」



③ 第1志望校合格者の割合(県教委発表) (%)

② 2校受験の割合 (%)

入 試 年	1989	84.9
	1994	82.6
	1999	79.8
	2003	77.2
	2004	78.9
	2005	76.9
	2006	76.7
	2007	80.6
	2008	80.3
	2010	81.5
	2012	80.7
	2016	81.0
2017	79.5	
2018	79.5	

学 科	普通科	商業科	工業科	全学科	
入 試 年	1989	83.9	85.4	85.8	83.9
	1994	77.7	79.1	80.6	78.1
	1999	77.3	78.9	75.8	77.4
	2003	74.8	77.5	76.5	75.3
	2004	68.6	72.4	71.8	69.7
	2005	74.6	77.2	80.1	75.8
	2006	74.0	79.0	79.0	75.3
	2007	72.4	83.1	83.7	74.9
	2008	71.1	83.1	83.6	73.8
	2010	71.5	79.1	82.8	73.6
	2012	72.1	76.6	79.9	73.9
	2016	72.7	80.7	81.6	75.0
2017	76.3	89.5	89.0	80.5	
2018	76.6	89.5	89.5	80.9	

\*2004年から「絶対評価」内申。 \*\*2007年から共通校導入。

\*\*\*2017年から推薦・一般同日実施

\*\*\*\*推薦選抜を含み、第2次選抜を含まない。

p. 7 1 更新

資料 3 1 進路別卒業生数と割合(2018年5月)

WS

文科省『学校基本調査速報』等より算出 (%)

進路先	愛知県		全国
	人数(人)	割合(%)	割合(%)
高等学校等	70,360	98.5	98.8
高等学校	69,446	97.2	96.8
A全日制課程	64,127	89.8	92.5
B定時制課程	1,473	2.1	1.8
C通信制課程	3,844	5.4	2.6
D高等専門学校	232	0.3	0.9
E特別支援(盲・聾・養護)学校	682	1.0	1.1
F専修学校高等課程	171	0.2	0.2
専修学校一般課程	0	0.0	0.0
各種学校	14	0.0	0.0
公共職業訓練設等	19	0.0	0.0
就職	235	0.4	0.2
その他	621	0.9	0.6
死亡・不詳	5	0.0	0.0
総数	71,425	100.0	100.0

愛知県	進路先	全国平均
90.1	A高等学校全日制課程	93.4
	D高等専門学校	
93.1	B高等学校定時制課程	96.3
	E盲・聾・養護学校高等部	
98.5	C高等学校通信制課程	98.8
0.3	専修学校高等課程*	0.3
	専修学校一般課程	
	各種学校	
0.4	公共職業能力開発施設等	0.2
	就職	
0.9	その他	0.7
	死亡・不詳	

\*通信制高校と併せて入学(併修)していない場合。併修者はCに算入されている。

p. 7 2 追加

資料 3 2 募集定員割れの推移(県教委・県私学振興室等の調査結果)

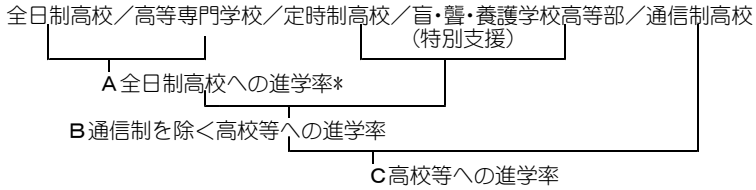
(人) WS

入試年	私立高等学校(人)*				比率(%)**	公立高校
	名古屋地区	尾張地区	三河地区	全県合計		
2003	1,059	3,56	4,12	1,829	2.7	179
2004	721	2,25	95	1,041	1.6	295
2005	592	2,36	226	1,054	1.6	370
2010	-	-	-	2,371	3.0	41
2011	-	-	-	2,111	3.2	177
2012	-	-	-	2,165	3.2	106
2016	8,61	5,02	3,27	1,690	2.5	280
2017	8,04	7,79	5,82	2,165	3.2	420
2018	6,51	6,48	3,44	1,643	2.5	713

\*自校中学からの進学(内部進学)者を除く。

\*\*全県の国公立高校の総募集定員に対する割合。

資料33-① 愛知の高校進学率の推移



進学率 年度	県の計画 進学率 (%)* (A全日 制高校)	当年9月10日の 希望進学率(%)		翌年5月1日の 実績進学率(%)		翌年5月1日の 全国平均(%)	
		A全日 制高校 **	C高校 等***	A全日 制高校	C高校 等***	A全日 制高校	C高校 等
1991	91.0	95.0	95.6	90.1	94.8	93.7	95.4
1992	91.0	95.4	96.1	90.6	95.7	94.0	95.9
1993	92.0	95.3	96.0	90.9	96.0	94.4	96.2
1994	92.0	95.6	96.4	91.2	96.4	94.2	96.5
1995	92.0	95.2	96.2	91.0	96.5	94.2	96.7
1996	93.0	95.3	96.2	91.2	96.4	94.2	96.8
1997	93.0	95.1	95.9	91.0	96.5	94.1	96.8
2000	93.0	94.2	95.5	90.1	95.9	93.6	97.0
2005	93.0	94.0	95.7	90.9	96.8	93.6	97.7
2010	93.0	93.9	96.2	90.1	97.2	93.0	98.2
2015	93.0	93.9	96.7	90.4	98.4	93.2	98.5
2016	93.0	93.7	96.6	90.1	98.5	93.4	98.8
2017	93.0	93.6	96.6	90.1	98.5	93.4	98.8
2018		93.2	96.5				

\*年度末の入試での数値。「2011年度末の入試」ということは、2012年入試。

\*\*1999年度以降は中等教育学校後期課程を含む。

\*\*\*1995年度以降、希望段階より実績段階で数値が大きくなるのは、専修学校高等課程進学者の大半が通信制高校に算入されるため。